

## &lt;報道発表資料&gt;

カテゴリー: 県政一般

令和6年7月2日

**令和5年度埼玉県総合リハビリテーションセンター病院事業会計  
決算の概要について**

埼玉県総合リハビリテーションセンターの病院部門では、経営状況を的確に把握するため、令和3年度から公営企業会計を導入しています。令和5年度の決算の概要をお知らせします。

**決算のポイント**

- ・ 病院事業収益が7.4億円減少した要因は、コロナ患者の減などによる入院収益の減少（-1.2億円）や、コロナ関連補助金の減少（-4.6億円）等である。
- ・ 病院事業費用が1.5億円減少した要因は、コロナ治療薬等の購入減や光熱水費の単価減等である。

**1 収支状況**

病院事業収益	33.9億円	(対前年度比 7.4億円の減)
病院事業費用	33.3億円	(対前年度比 1.5億円の減)
当年度純利益	0.6億円	(対前年度比 5.9億円の減)
○ 医業収益	17.4億円	(対前年度比 1.4億円の減)
・ 入院収益	13.2億円	(対前年度比 1.2億円の減)
・ 外来収益	1.9億円	(対前年度比 0.02億円の減)
○ 医業外収益	16.5億円	(対前年度比 6.0億円の減)
・ 補助金	0.6億円	(対前年度比 4.6億円の減)
・ 一般会計繰入金	12.7億円	(対前年度比 1.1億円の減)
○ 特別利益	0.12億円	(対前年度比 0.05億円の増)
○ 医業費用	32.1億円	(対前年度比 1.4億円の減)
○ 医業外費用	1.2億円	(対前年度比 0.2億円の減)

## 2 運営状況

(1) 延べ入院患者数	31,058人 (前年度比	2,087人増)
一般患者数	30,963人 (前年度比	3,867人増)
コロナ患者数	95人 (前年度比	1,780人減)
(2) 病床利用率 (全120床)	70.7% (前年度比	4.6ポイント増)